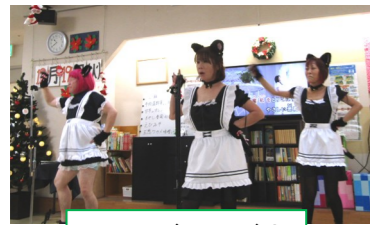


通所 クリスマスレクリエーション



ニャンディーズ!

通所では三年ぶりにボランティアの皆様が来てくださるクリスマス会が復活しました。演芸部の方も駆けつけてくださり、拍手あり、笑いあいのにぎやかなクリスマス週間となりました。



ハウオリフラ様によるフラダンスショー



アンサンプルサウンドドレス様によるコンサート



京都聖母学院クワイア様によるハンドベルコンサート



きょうと福祉人材育成認証制度に認証されています。

リハビリテーション科より 向島まつり

今年も向島まつりが開催されました。健康クラブでは血圧や体組成計などの計測やリハビリ体操を実施しました。今年も多くの方に参加していただきました。



おしらせ

この冬はインフルエンザが猛威を振るっています。当施設でも手洗い、換気、ワクチン接種等を行い、感染予防に努めますので、皆様のご理解ご協力の程よろしくお願い致します。

新入職員紹介

11月入職の職員

通所リハビリテーション 介護福祉士 やまだ よしみ 山田 佳美



11月から入職しました山田です。1日も早く仕事を覚え、皆様楽しく過ごすお手伝いができるように頑張ります。よろしくお願いします。

全老健大会 宮城

今回は認知症看護認定看護師の佐藤明美が「透析生活を支える施設の在り方」というテーマで発表を行いました。



栄養科より



クリスマスメニュー

Xmasの雰囲気を感じていただくドイツでクリスマスの時期に食べられる“シュトーレン”をイメージして作りました。楽しんで頂けたら嬉しいです。

担当：石東能宏

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年十二支の中でも特に縁起の良い辰年にあやかり、天にも昇る幸せな一年になりますように願っております。厳しい寒さが続きますが皆様どうぞご自愛ください。

編集後記担当：森岡

編集担当：藤井浩 飯田 森岡 藤井千琴 河島 山口 森川 馬杉

桃だより

第71号:2024年1月1日発行

発行者:老人保健施設 桃寿苑

発行責任者:今井 亮

住所:京都市伏見区向島津田町235-1 / TEL:075-612-3100



貴船神社 撮影:宮脇 洋

桃寿苑の理念

- 1.ご利用者の人権を尊重し、包括的な支援を行う
- 2.在宅生活が困難な透析者を受け入れ、適切な医学管理のもとに支援を行う
- 3.ご利用者の自立と在宅復帰を目指して多面的な支援を行う

施設長から新年のご挨拶



あけましておめでとうございます。昨年は、コロナに始まりクラスターを経てインフルエンザで終わる感染症との戦いの1年でした。無事に新年を迎えることができましたのは、皆様のご協力のおかげと感謝しております。

2024年の干支は「辰・甲辰(きのえたつ)」です。「甲辰」には、「成功という芽が成長していき、姿を整えていく年」だといわれています。開設25周年を迎える老人保健施設 桃寿苑にとって「これからの成長をさらに形作っていく年」だと考えています。「桃寿苑の理念」の深化を目指し、知恵を絞り、力を合わせてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

施設長 今井 亮

入所 演芸大会



大会の後はケーキやコーヒーを楽しんで頂きました。

12月24日(日)「演芸大会」を開催しました。紅白歌合戦、歌謡ショーが繰り広げられ、楽しく過ごしていただきました。UFO、あずさ2号、クリスマスソングなどの歌で盛り上がりました。

